

# た か は ぎ

2021.11  
No.166

## 議会だより



### 令和3年第3回定例会

会期 9月3日～9月22日

議案	2
議案質疑	4
委員会審査報告	5
市政に対する一般質問	6

秋山中学校体育祭

令和3年第3回定例会に提出された議案等

事件番号	件名	内容	審議結果
報告第15号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	市立学校敷地内において、刈払機で除草作業中に石が跳ね、隣接する駐車場に駐車中の車両に損害を与えた賠償。	—
報告第16号	令和2年度高萩市一般会計継続費精算報告書について	土地評価資料作成経費ほか1件の終了に伴い、継続費の精算報告をするもの。	—
報告第17号	高萩市健全化判断比率について	実質公債費比率 8.9% 将来負担比率 45.5%	—
報告第18号	高萩市資金不足比率について	水道事業会計 なし 工業用水道事業会計 なし	—
議案第49号	高萩市教育委員会の委員の任命について	佐川睦子氏が任期満了となるため、再任について、議会の同意を求めるもの。	原案同意 (全員賛成)
議案第50号	高萩市個人情報保護条例及び高萩市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	デジタル庁が創設されることに伴い、個人情報等に関連する法令の改正等が行われたため、本条例の一部改正を行うもの。	原案可決 (全員賛成)
議案第51号	高萩市土地開発公社の解散について	公社保有地について、全て処分が終了し、また、今後、大規模な用地取得を要する事業計画もないことから、当公社の設立目的は概ね達成されたものと判断し、当公社を解散しようとするもの。	原案可決 (賛成多数)
議案第52号	令和3年度高萩市一般会計補正予算（第5号）	歳入歳出予算に、3億642万1千円を追加するもの。新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業等支援経費の追加等。	原案可決 (全員賛成)
議案第53号	令和3年度高萩市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算に、973万4千円を追加するもの。人事異動に伴う人件費の増等。	原案可決 (全員賛成)
議案第54号	令和3年度高萩市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算に、2億349万6千円を追加するもの。国県支出金及び支払基金過年度分返還金の増等。	原案可決 (全員賛成)
議案第55号	令和3年度高萩市霊園事業特別会計補正予算（第1号）	歳入歳出予算に、399万3千円を追加するもの。霊園管理基金積立金等の増。	原案可決 (全員賛成)
議案第56号	令和3年度高萩市水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出を14万4千円追加するもの。扶養手当等人件費の増。	原案可決 (全員賛成)
議案第57号	令和3年度高萩市工業用水道事業会計補正予算（第1号）	収益的支出を80万2千円追加するもの。人事異動に伴う人件費の増等。	原案可決 (全員賛成)
議案第58号	令和2年度高萩市一般会計歳入歳出決算認定について	歳入 168億8,045万6,464円 歳出 163億8,660万2,566円	原案可決 (賛成多数)

事件番号	件名	内容	審議結果
議案第59号	令和2年度高萩市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入 26億7,051万2,061円 歳出 26億4,229万821円	原案可決 (賛成多数)
議案第60号	令和2年度高萩市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入 4億1,107万5,548円 歳出 4億1,067万1,808円	原案可決 (全員賛成)
議案第61号	令和2年度高萩市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	(保険事業勘定) 歳入 29億2,529万6,443円 歳出 27億2,405万2,160円	原案可決 (全員賛成)
議案第62号	令和2年度高萩市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	歳入 2,824万7,393円 歳出 2,535万2,852円	原案可決 (全員賛成)
議案第63号	令和2年度高萩市水道事業会計決算認定について	収益的収入 7億1,346万2,813円 収益的支出 5億4,510万1,128円 資本的収入 1億7,920万3千円 資本的支出 4億4,404万6,621円	原案可決 (全員賛成)
議案第64号	令和2年度高萩市工業用水道事業会計決算認定について	収益的収入 2億618万2,334円 収益的支出 1億5,907万7,221円 資本的収入 450万円 資本的支出 5,633万7,934円	原案可決 (全員賛成)
議案第65号	高萩市水道事業会計利益の処分について	令和2年度末未処分利益剰余金残高2億4,908万6,675円のうち1億1千万円を減債積立金に積立て、1億3,078万2,449円を自己資本へ組み入れる。	原案可決 (全員賛成)
議案第66号	高萩市工業用水道事業会計利益の処分について	令和2年度末未処分利益剰余金残高7,418万2,867円のうち3千万円を減債積立金に積立て、3,076万4,894円を自己資本へ組み入れる。	原案可決 (全員賛成)
議案第67号	令和3年度高萩市一般会計補正予算(第6号)	歳入歳出予算に2,703万6千円を追加するもの。新型コロナウイルス感染症に伴う中小企業等支援経費の増。	原案可決 (全員賛成)
	議員報酬の見直しを含めた議会改革の推進に関する事項について	議会改革特別委員会に付託された事件の調査報告をするもの。	原案承認 (賛成多数)
意見書案第2号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書を政府に提出するもの。	原案決議 (全員賛成)
意見書案第3号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について	今回提出された請願の採択により、議会としての意見書を政府に提出するもの。	原案決議 (全員賛成)

提出された議案等について、内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

議案質疑

議案第52号 令和3年度高萩市  
一般会計補正予算(第5号)

坪和 久男 議員

質問 街頭防犯カメラ設置工事請負費200万円について伺います。

総務部長 本事業は、犯罪の抑止、犯罪発生時の確な対応、さらに市民の安全安心の醸成のため、市内3か所に街頭防犯カメラを増設する事業です。設置場所につきましては、有明町1丁目の東小学校南側の交差点、本町4丁目のハローワーク付近の交差点、大字安良川の向洋台団地入口の交差点を選定しております。

質問 ほかに設置が必要な交差点が何か所あるか伺います。

総務部長 高萩警察署から示された設置有効箇所につきましては、全部で8か所です。今回は、のうち3か所の設置経費を計上いたしました。

質問 今後の増設計画を伺います。  
総務部長 茨城県の補助事業である街頭防犯カメラ設置費補助事業については、令和5年度まで継続される予定です。このため、財源

のある本年度から令和5年度までの3か年の間に集中的に設置していきたいと考えております。



街頭防犯カメラ設置イメージ

平 正三 議員

質問 都市計画道路3・4・1号安良川下手綱線整備に伴う用地取得について、これまで取得した面積と今後の用地取得予定について伺いたい。

産業建設部長 全体取得面積1万2364平方メートルのうち、36%取得しており、今年度は43%取得する予定である。令和4年度に残りの21%を取得する予定である。

質問 今後の整備計画について伺いたい。

産業建設部長 令和4年度まで用地取得を進め、令和5年度から工事に着手し、令和7年度末に工事完了を目指している。

議案第67号 令和3年度高萩市  
一般会計補正予算(第6号)

今川 敏宏 議員

質問 たかはぎ小規模企業者・個人事業主応援給付金2703万6千円について、その財源の一つは、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金2280万円、もう一つが、前年度繰越金423万6千円となっておりますが、他事業に影響はありませんか。

総務部長 前年度繰越金については、補正財源として留保しているものですので、ほかの事業に影響が出るといったものではありません。

質問 実施時期を伺います。  
産業建設部長 予算議決後に速やかに事務を進め、10月1日から開始したいと考えております。



吉川 道隆 議員

質問 前回2月に、応援給付金を支給した事業者は何件か。  
産業建設部長 240件である。

質問 今回の対象予定は270件となっているが、30件は前回の交付後に新規に創業した事業者を見込んでいるのか。  
産業建設部長 前回給付の240件に、新たに創業した事業者や、今回初めて対象要件を満たす場合など新規申請分30件を見込んでいる。

質問 新規の方が、影響を受けたと判断するのはどういう基準か。  
産業建設部長 3か月以上の売り上げ実績があり、コロナによる影響で20%以上減少が認められる場合には給付する。

質問 前回給付した方には事業継続の確認のために郵送で通知するが、返信がない場合はどうするか。新規の方は、インターネット、市報を見て、申請がなければ対応しないのか。  
産業建設部長 前回給付の方で返信がなかった場合は、市の方から再度電話などで事業継続の確認をする。新規の方は、ホームページ、市報、SNS等、また商工会と連携しながら周知に努めたい。

# 委員会審査報告

## 総務産業委員会

9月13日、当委員会に付託された議案5件、陳情1件の審査を行った。

○高萩市土地開発公社の解散について

問 土地開発公社が保有する土地を、全部売り終えたから解散するということですか。

答 公社は昭和50年4月に設立して、公有地の先行取得を目的に進めてきた経緯があります。現在の地価の状況は、下落傾向または安定基調に推移しており、先行取得する意味合いが希薄になってきています。公社の保有する資産が現在全て売却も済んだことから、解散することを提案するものです。

○令和3年度高萩市一般会計補正予算(第5号)

問 たかはぎ小売店応援りピートクーポン事業について。

答 長期化するコロナ禍にあって、小売業を取り巻く環境が大きく変化する中、飲食店に次いで影響が顕著なのが小売店なので、「たかはぎ小売店応援りピートクーポン券」を発行して、市内外から誘客を促すことにより事業継続の後

## 文教厚生委員会

押しをするものです。事業の流れとして、参加店は、来店者に購入金額に応じたクーポン券を配布、次回来店時にこのクーポン券を利用して買い物ができるという仕組みです。今後、ホームページ等で参加店を募集して、11月から来年1月までの期間で実施予定です。

9月10日、当委員会に付託された議案4件、請願1件の審査を行った。

○令和3年度高萩市一般会計補正予算(第5号)

問 不動産売却収入712万8千円の補正内容について伺う。

答 学校分収林を伐採した関係での収入になります。学校分収林につきましては、昭和27年から70年間の契約で秋山地区に分収林として造林しているものです。そちらを入札によって伐採しましたので、その収入の80%が市に入ったものになります。広さは、5・12ヘクタールになります。

問 学校分収林は、そのほかにあるのか伺う。

答 2か所あります。1か所が大宇秋山字大沢、面積が7・07ヘク

タールになります。2か所目は大字上手綱字大平、面積が4・24ヘクタールとなります。合わせまして残りの分収林の面積が11・31ヘクタールになります。契約期間は、大宇秋山は昭和28年11月から令和5年11月までの70年間、大宇上手綱は昭和28年5月から令和5年5月までの70年間となっております。

問 新型コロナウイルスワクチン接種経費2080万4千円について、接種券の郵送、実際のワクチン接種について伺う。

答 接種券につきましては、12歳から15歳の方へ9月8日に発送を行っており、年度内に12歳に達する方も、12歳の誕生日以降、順次発送いたします。また、接種につきましては、11月中をめどに順調に進んでおり、12歳から15歳の方も含めまして、市内の医療機関、総合福祉センターにおいて引き続き行っていききたいと考えております。



## 決算特別委員会

9月14日、15日、16日、当委員会に付託された議案9件の審査を行った。

○令和2年度高萩市一般会計歳入歳出決算認定について

問 春日町第2駐車場の稼働率は48%、今後の活用予定はどうなっているのか。

答 同駐車場は、認定ことも園の駐車場にするため工事の準備を行っており、現在63台ある駐車場の半分を認定ことも園の駐車場に予定している。

問 高齢者の免許自主返納の資料の提出を求めたい。

(提出された資料より)

答 令和2年度の返納者は、男97名、女39名、合計136名。前年度と比較し、男13名増、女9名減、合計4名の増となっている。また、これまで免許自主返納した総人数

は、令和3年8月現在で男359名、女192名、合計551名である。





渡辺悦夫 議員

事業の継続性について

**質問** 市長が1期目に掲げた公約の3つの方針転換①道の駅の整備計画を中止②駅前ホテルの誘致に対する税金の投入を中止③旧君田小中学校の宿泊施設計画の見直し。全て実現しました。市長の所感を伺います。

**市長** 公約である方針転換を達成したことで、本市の持続可能な行政運営に寄与することができたと認識しています。今後も引き続き、市民主役のまちづくりの実現に取り組んでまいります。

**質問** 市長は議会全員協議会の場で2期目を担う決意を表明しましたが、改めてその決意を伺います。

**市長** 1期目で培った経験を生かし、第6次高萩市総合計画を実行することで、将来にわたって持続可能な地域であり続け、住む人、働く人、出会う人が豊かさを実感できるまちづくりを目指してまいります。引き続き、市民の皆様や国、県、他の自治体などと連携し、最少の経費で最大の効果を上げるべく全力を尽くしてまいります。

**質問** 市民全てが恩恵を受ける地域公共交通施策について、市長の

考えを伺います。

**市長** 地域公共交通施策は、市民の日常生活を支える基盤として、また、まちづくりを進めるための基盤として、主要な施策の一つです。デマンド型乗合タクシーの導入に加え、ダイナミックルーティングシステムバス「My Rideのるる」の実証運行を開始しました。さらに支援策として65歳以上のバス運賃の半額助成や通学用定期券の2割助成を進めています。



7月から実証運行を開始した「My Rideのるる」

登下校時の児童の安全確保について



坪和久男 議員

**質問** 令和3年6月28日午後3時半頃、千葉県八街市の通学路で、下校中だった小学生の列にトラックが突っ込み、5人が巻き込まれ、うち2人が死亡し、3人が重症を負うという非常に痛ましい事故が発生いたしました。国、県等からの通学路の総点検の指示を受けて、高萩市はどのように対応しているのか伺います。

**市長** 8月4日に実施しました今年度の通学路等の合同点検では、国から要請された重点箇所に加え、公立及び私立保育所等からの要望箇所など市内30か所において、現場の確認をいたしました。



通学路等合同点検（8月4日）

点検で明らかになりました危険箇所につきましては、現在、各所管の部署で対応を検討しているところです。引き続き、通学路等の交通安全対策を行い、子供たちの安全確保に努めてまいります。

マイナンバーカードの取得促進について

**質問** マイナンバーカード普及を進める目的、国の目標値、今後の利用予定と時期について伺います。

**市民生活部長** 行政の効率化、国民の利便性の向上、公平公正な社会の実現を目的にデジタル社会に向けた重要な情報基盤を整備するため、マイナンバー法の運用が開始され、令和4年度末までにほぼ全ての国民への普及を目標としています。令和3年10月より健康保険証として運用を開始、令和4年度末までにはほぼ全ての医療機関と薬局での利用が可能となります。

**質問** 高萩市民のマイナンバーカードの申請率について伺います。

**市民生活部長** 令和2年19・9%、令和3年42・3%です。





平 正三 議員

**国保問題について**

**質問** 県は、国保税の市町村による賦課方式の違いをなくすために、令和4年度から所得割・均等割の2方式に統一する方針を示している。どの賦課方式を採用するのか。  
**市民生活部長** 2方式の採用に向けて進めている。

**質問** 4方式から2方式になると税負担が増えると言われている。どのような対応を考えているのか。  
**市民生活部長** 国保支払準備基金の活用で急激な増加にならないよう検討している。

**質問** 国は、令和4年度から就学前の児童に係る均等割を半額にする方針である。県も20歳未満の子供を対象に5億円の特別交付金を予定している。県の交付金を活用して、18歳以下の子供の均等割を半額に軽減すべきである。

**市長** 年齢要件や減免割合について、令和4年度実施に向けて検討していきたい。

**常会防犯灯の維持管理について**

**質問** 常会を解散した場合、地域

住民に組合をつくって維持管理を求めるのではなく、市の維持管理に移行すべきである。

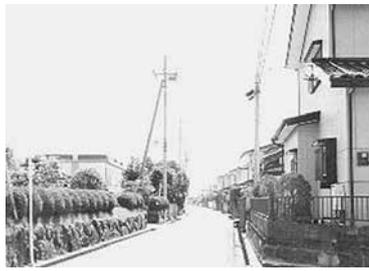
**市長** 常会解散後の防犯灯維持管理を市に移行する考えはない。

**中学校入学時の制服無償化について**

**質問** 中学校に入学する時、学用品代が約8万円必要となり、そのうち制服代が約4万円である。制服の無償化を実施すべきである。  
**市長** 実施する考えはない。

**市道1261号線（千代町団地北側）交通安全対策について**

**質問** その後の取組状況について伺いたい。  
**産業建設部長** 側溝のみの改修ではなく、道路の全面改修が必要であり、国庫補助事業としての事業化について調査検討している。



市道 1261 号線（千代町団地北側）



八木陽子 議員

**高齢者の熱中症対策について**

**質問** 高齢者が熱中症で命を落とすことがないよう、エアコン設置助成を考えていただきたい。  
**健康福祉部長** 熱中症の救急搬送者数や実情、県内市町村の導入状況を注視し判断してまいります。

**新型コロナウイルスワクチン接種状況について**

**質問** 高萩市のコロナワクチン接種状況をお聞きます。  
**健康福祉部長** 妊婦の方については、優先的に接種できる体制を整え対応してまいりました。また、12歳以上の児童・生徒も、9月8日までに接種券を発送いたしますので、今後接種が進んでいくものと捉えております。

**市立小中学校のオンライン授業について**

**質問** オンライン授業の現状についてお聞きます。  
**教育部長** これまで、タブレットや大型モニター等のICT機器を



活用した授業に取り組み、各家庭の通信環境の調査やタブレットの活用ルールの整備、教職員の研修会などを行い準備を進めてきました。国の緊急事態宣言、県の非常事態宣言を受け、今回が初めてのオンライン授業となります。具体的には、朝の会、学習課題の提示、授業動画の配信などを行い、学習計画表を基に学習プリントを併用し、オンライン上での学習教材を活用して授業を進めてまいります。  
**質問** オンライン授業の課題の具体的な対策についてお聞きます。  
**教育部長** 校内研修会やICT支援員との連携、また、タブレット活用時のルール遵守、情報モラルの知識の定着を図り、学校、保護者、子供たちの意見を聞き、先進地区の取組を参考に改善を重ね、前進していきたい。



大足光司 議員

**中心市街地のにぎわい創出と安心安全なまちづくりについて**

**質問** 中心市街地活性化についてプロジェクトチームの進捗状況を聞きたい。

**企画部長** 庁内プロジェクトチームの取組はハード、ソフトの両面から検討を進め、職員間の意見交換や勉強会、先進地の視察研修等、調査研究を行ってきた。昨年度は筑波総研コーポレートアドバイザーを講師として、地域の持つ特性等の勉強会を開き、商工会や商店会、市職員と意見交換を行ったが、新型コロナウイルス感染症蔓延防止により3回のみ開催となった。今後、感染症の状況を見ながら継続して実施していきたい。

**質問** 駅前広場からバスターミナルの整備について考えを聞きたい。

**企画部長** 高萩駅西口駅前広場再整備条件検討調査の業務報告書により、現在の駅前広場のように面積的な制約がある中では機能充実をさせる整備は難しいとの課題が得られたところである。そのため、整備に当たっては民有地等の活用を含めた検討が必要であり、地権



者やJR等の関係機関とも協議を実施し、事業化の可能性について引き続き検討したい。

**質問** 中央跨線橋の老朽化が目立つ。利用者にも危険を感じさせる箇所もあり整備をお願いしたい。

**産業建設部長** 中央跨線橋は、駅の東側と西側を結び交流を促進する貴重な連絡通路である。これまでも修繕を行ってきたが、ゴムの劣化や一部剥離箇所が見られる箇所もあり、今後も引き続き修繕を実施する。



菊地正芳 議員

**防災行政について**

**質問** コロナウイルス感染拡大防止の観点から、車中泊避難者はさらに増加することが確実視されており、そうした中で、自然発生的な車中泊避難場所は避難者数の掌握を困難にし、支援物資が届かないなど、被災者支援が十分にできないなど考えられる。災害発生後の避難生活で車中泊避難希望者を受け入れる指定駐車場を確保し、避難者数を掌握しやすくなり、適切な支援につながる。また、集約することで、エコノミークラス症候群による健康被害のリスクを軽減するメリットもあることから、市内公共施設の駐車場を厳選し、避難場所として指定駐車場を確保すべきと思うが見解を伺う。

**市民生活部長** 駐車場の指定について、場所の選定や必要物資の備蓄を含め検討してまいります。

**質問** 車中泊避難に対応するための運営マニュアル等の整備について伺う。

**市民生活部長** 避難所運営マニュアルにつきましては、車中泊避難の対応について明確に示していな



いことから、先進自治体の取組等を調査し検討してまいります。

**質問** エコノミークラス症候群の予防について、医療用弾性ストッキングを市民の皆様へ備えていただくことの啓発や、予備として備蓄も必要かと思うが考えを伺う。

**市民生活部長** 車中泊避難者への対策として、弾性ストッキングを活用する効果の啓発に取り組むとともに、備蓄について調査研究してまいります。



今川敏宏 議員

## 常会など地域コミュニティについて

質問 常会の存続状況など、現状を伺います。

総務部長 常会は、市民にとって最も身近なコミュニティ単位で、古くからの地域伝統のお祭りや冠婚葬祭のほか、現在では地域での見守りや大規模災害時の要救護者の把握、防犯、環境整備など、多岐にわたり共助機能を担っています。しかし、近年、常会への加入率が減少しており、令和3年5月では加入率が53・6%です。

質問 常会加入率の問題と、常会の廃止による様々な影響が考えられますが、何か対策を講じなければならぬと思います。課題をどのように捉えているのか伺います。

総務部長 常会が廃止になると、地域のつながりが希薄化され、近隣の人々がお互いに協力し合う共助の力の低下や、地域の共助による解決機能の低下につながるなど懸念されると考えています。

質問 今までの常会に代わる新たなコミュニティの代替案は、考えているのか伺います。

企画部長 現在取り組んでいる地

域コミュニティ活性化の取組につきましては、現在の常会のエリアよりも広いエリアをコミュニティエリアに位置づけ、常会のほか、自主防災組織や社会福祉協議会など多様な主体が連携し、地域コミュニティの活性化を目指すものです。現在、地域の課題等を把握するため調査を行っています。今後、これらの課題等を整理し、地域と行政の役割を明確化し、新たな地域コミュニティを構築していきたいと考えています。



## その他の質問

〇18歳成人について



岩倉幹良 議員

## 財政問題について

質問 令和3年度から7年度まで5年間の第4次高萩市行財政健全化計画が示され、健全化目標額を42億7千万円としている。財政基盤の再構築を図るためとはいえ、大変厳しい目標であると思うが、

企画部長 これまでの取組に加え、管理経費の削減や新たな事業等増加要因の洗い出しなど、新たに30項目を設定し、安定した財政運営を目指してこの計画を着実に実行していく。

質問 今後の財政調整基金の推移については、令和3年度末7億7千万円、4年度末5億2千万円、5年度末2億1千万円、6年度末▲9千万円、7年度末▲5億9千万円となることであるが。

総務部長 昨年作成した財政見通しどおりに、各課が必要と考える事業全てを予算計上し、執行した場合、財政調整基金残高見込額は、議員御案内のとおり、令和6年度末には枯渇してしまうという大変厳しい見通しとなっている。

質問 現時点では令和6年度末には財政調整基金が枯渇するとのことだが、こうした難局を乗り越え

るためには、行財政健全化計画を着実に推進していかねければならないと思うが、決意のほどは。市長 人口減少により税収等の減少が見込まれる中、社会保障関係経費の増加や各施設の老朽化対策等による財政構造の硬直化がさらに進んでいくことが懸念されている。引き続き、事業の重要性や緊急性を勘案し、ゼロベースから事業を検証していく。





田所和雄 議員

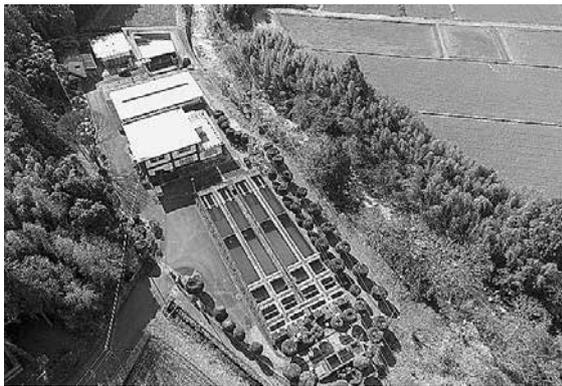
### 高萩市水道ビジョンについて

**質問** 水道事業の現状について伺います。

**産業建設部長** 昭和48年に第一浄水場の供用を開始し、第1次拡張事業を経て、平成3年度から関口浄水場の供用を開始し、現在に至っています。給水件数は、第一浄水場が市内給水区域の南部約8千500件、関口浄水場が同区域の北部約3千500件です。

**質問** 水道事業の課題を伺います。  
**産業建設部長** 第一浄水場の供用開始から48年が経過し老朽化が進み、施設の補修や更新の施設整備が必要です。また、災害時のライフライン機能維持のため施設の耐震化、延命化を図る必要があります。  
**質問** 水道ビジョンの計画の進捗状況について伺います。

**産業建設部長** 安全でおいしい水の供給については、定期的な水源地のパトロールや水質検査により水道水の安全確保に努めています。強靱な水道施設の構築については、管路の第1次更新期間を平成28年度から令和7年度までの10年間とし、重要給水施設へ通じる7861



第一浄水場

mに対し、令和2年度末で3377mの耐震管の更新を完了していません。第一浄水場には非常用発電機を備えており、また、配水池から自然流下で配水しているので停電時においても配水が可能です。

### 高萩市工業用水道事業基本計画について

**質問** 工業用水道事業の現状について伺います。

**産業建設部長** 昭和49年に第二浄水場の供用を開始し、松久保工業団地内4事業所と安良川地内1事業所と契約し、契約水量は1日当たり1万8400m<sup>3</sup>となっています。



吉川道隆 議員

### スケートボードパークの設置について

**質問** 五輪で注目を集めたスケートボードは、やってみたいと思う人が急激に増えているが、気軽に練習する場所が少ない。高萩市には中学生プロ選手がいる。市の活性化にもつながるので、子供たちが気軽に練習できるスケートボードパークを設置してはどうか。

**市長** 市の活性化のためなら、スケートボードだけでなくその他のスポーツコンテンツの併設、事務所、更衣室などが必要で、公式試合ができる仕様にするなど、グリーンタウンに検討されていた他のスポーツ施設との複合化や財政状況なども含めて検討すべき。

**質問** グリーンタウンは遠くて子供たちが気軽にに行ける場所ではない。市有地の有効利用として協同病院跡地に造った方がいいのでは。  
**市長** 協同病院跡地は、住宅地や商業施設に隣接しており環境が良く、高萩市立地適正化計画の中で、都市機能誘導区域に含まれている。スケートボードパークについては協議が必要。

### 市長の政治姿勢について

**質問** 前回の市長選挙のとき公約として退職金の90%カットを宣言された。市民にとっては、市の財政健全化につながるかどうかではなく、受け取るかカットするか2つに1つである。どうするのか。

**市長** 立候補の際、市の財政負担軽減のため、自ら身を切ることが重要と思い、公約としたが、事務手続き上、支給されなければ国庫に入ることが分かった。それでも公約であるので、しかるべき時期がきたら、必ずそれを実現していきたい。



いわき21世紀の森公園内スケートボードパーク

## 請願・陳情の審議結果

件名	結果
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採 択

## 請願・陳情はこんな方法で

### 請願の書式例

〇〇〇に関する請願

紹介議員氏名 印

請願者

住 所

氏 名 印

〔連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。〕

趣旨

-----

-----

令和 年 月 日  
高萩市議会議長 〇〇〇〇あて

### 陳情の書式例

〇〇〇に関する陳情

陳情者

住 所

氏 名 印

〔連名のときは末尾に署名簿を添え、ここには代表者を記載し、ほか何名とする。〕

趣旨

-----

-----

令和 年 月 日  
高萩市議会議長 〇〇〇〇あて

- 議会へ請願（陳情）することのできる事項は、市の行政に関するもの、国や県の施策などを要望しようとするもの、議決事項に関するものなどで、だれでも請願（陳情）することができます。
- ◆請願（陳情）の方法
- 請願には、紹介議員が1人以上必要となります。紹介議員の署名又は記名押印を受けてください。（紹介議員がない場合は、陳情書としてください。）
- 請願（陳情）書は、いつでも受け付けますが、各定例会（3月、6月、9月、12月）の開会3日前までに提出されたものについて、当該定例会で審査します。
- 道路、河川、側溝など場所に関するものについては、請願（陳情）箇所がわかるように、案内図や略図等を付けてください。
- 件名、内容、提出年月日、提出者の住所を記載し、氏名を署名又は記名押印（拇印不可）の上、提出してください。
- 郵送により提出された陳情は審議されません。

## 議会日誌

21日	議会広報委員会 ICT推進協議会 議会広報委員会
14日	議会広報委員会 ICT推進協議会
7日	茨城県北市議会議長会 定例会
10月	
29日	第2回高萩・北茨城広域 事務組合議会定例会
22日	議会広報委員会
3月	第3回定例会
9月	
26日	議会全員協議会
25日	議会運営委員会
17日	ICT推進協議会
8月	



石滝団地在住 T・Mさん（女性）

広島県から日立市へ、そして高萩に住んで46年。当初は日立との距離が随分と遠く感じ、悲しく思ったものでした。

しかし、住めば都。山紫水明に恵まれた自然と懐の深い人々。行政との関係も身近で、日々の生活も楽しくなりました。昭和45年頃から石滝団地、向洋台団地、島名団地や小島団地等の住宅団地もでき、町に活気がでてきたのも嬉しいことでした。子供会行事、親子スポーツ教室、夏祭りや運動会など親子で汗したことも懐かしい思い出です。

子育てから手が離れ、私にもボランティアができないかと参加したのが「高齢者への配食サービス」。その後、複数のボランティアを体験、7年前からは民生委員を拝命し、福祉のパイプ役として尽力しています。高齢者の家庭訪問を通して最良の人生勉強の場となっております。10月上旬、見守りしていた104歳の高齢

の方が亡くなりました。出棺のお見送りの際に「民生委員さんに大変お世話になったのよ」との話を後方で耳にし、やっけて良かったと思えました。民生委員を引き受けてくださる方が減っているのが現状ですが、多くの方にもっと関心をもって欲しいと願っています。

これから花貫溪谷の紅葉も始まります。錦秋の名馬里ヶ淵の紅葉は何処よりも素晴らしいです。大好きな高萩のために将来ある子供たちを、そして頑張ってもらえた高齢者の方々をご近所の方とともに見守り続けたいと思っています。



名馬里ヶ淵の紅葉

令和3年第4回定例会（12月）予定

- 3日(金) 本会議 議案上程
- 6日(月) 本会議 一般質問
- 7日(火) 本会議 一般質問
- 9日(木) 本会議 議案質疑
- 10日(金) 文教厚生委員会
- 13日(月) 総務産業委員会
- 15日(水) 本会議 採決

※開会中においても日程等が変更になることがあります。

インターネット・FMでの放送予定



	インターネット	FM
本会議	市ホームページ (携帯・タブレット可)	○
総務産業委員会 文教厚生委員会	ユーチューブ	○

市のホームページは「高萩市議会」からお入りください。委員会のインターネット放送は、無料で利用できる動画配信サイトのユーチューブを利用しています。使用環境によっては、視聴できない場合があります。○FM放送は、全てたかほぎFMです。※本会議については、これまでの録画もご覧いただけます。

議会広報委員会

- |      |      |
|------|------|
| 委員長  | 我妻康伸 |
| 副委員長 | 渡辺悦夫 |
| 委員   | 田所和雄 |
|      | 八木陽子 |
|      | 飯田毅昭 |
|      | 岩倉幹良 |
|      | 坪和久男 |

9月定例会が終了した9月22日頃は、彼岸花が満開で暖かな陽気でしたが、11月に入り、紅葉が見頃の季節になりました。

新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種等により新規感染者が減少に転じ、緊急事態宣言も解除されました。今議会で議決した補正予算には、小売店応援リピータークーポン事業、小規模企業者応援給付金、新生児子育て応援給付金、子育て世帯応援飲食クーポン事業等の各種の支援事業が入っています。

明日からは、花貫溪谷の紅葉まつりも始まります。地域に賑わいが戻り、活気あふれる新しい日常となることを期待します。

(田所 和雄記)

編集後記